

第163回定期大会

声かけあって 集って 話して つながろう！

群馬高教組第163回定期大会
仕方がないを変えていこう
声かけ合って集って話してつながろう



6月2日(日)、第163回定期大会が教育会館中会議室で開催されました。来賓として全教吹上書記次長、県労働小野里事務局長をお迎えし、活発な議論が行われました。大会はすべての議案を可決し、団結を確認して終了しました。定期大会はこの一年を振り返り、今年度の活動方針を決定する組合の基幹会議です。一人でも多くの組合員が参加できるよう、今後ともご協力いただくと共に、職場でも声かけあってつながりましょう。



前橋市大手町
3-1-10

群馬高教組
027-231-2784
ghtu@educas.jp
http://www.ghtu.org/

職場で感じる不安

職員会議で校長が生成AIの

使い方について盛んに言っている。楽になる部分もあるかもしれないが、あれもできるこれでもできるで仕事が増える不安もある。野放しにならないよう注視したい。

○山口さん(玉村)

小規模校で人手が足りない。外国籍の生徒に日本語指導、不登校やいじめの問題など、多種多様な業務を担当中心にこなしている。定数や人員配置を時代に即応したものにする必要があるのではないか？

○矢嶋さん(大泉)

12クラスのうち、再任用3人、地公臨3人で残り6人が正規という、担任の持ち手がない深刻な事態となっている。総体開会式は行進がなく群馬アリーナでの儀式となったが、表彰と発表の場であり、違和感を感じる。定期考査で自動採点を取り入れる人も出てきたが、画面上では解答用紙が戻っても紙では戻らない。質が変わってくると感じている。

○八重樫さん(渋工)

BYODで1年生の約半分のタブレットが手元にあり、放課後5回に分けて接続させたが、機能も違い大変で何とかなつた。高額のものを買った家庭もあれば、補助金申請した家庭もある。



左から議長の坂田さんと矢嶋さん、お世話になりました

○春山さん(渋女)

青翠・高東・渋女3校の非常勤をしているが、少人数学級の授業は目がよく合い、アイコンタクトで価値を感じることができ、自動車の速度制限のように、制度設計が大事ではないか。外国籍の生徒から、教科書の読みを頼まれたが、全部MSでできるわけではなく、子どもの権利条約上すいいのではと思う。

○吹上書記次長(全教)

全教は20人学級を展望した少人数学級の実現をめざしている。

○小川さん(利実)

BYODはすごく大変で、グループやGSNで1クラス2時間くらいかかる。個々に応じた設定指導もさらに時間がかかりそうだ。授業でログインできないケースへの対応、



20人以下とそれ以上では、残業時間も大きく違ってくる。全国知事会は定数の抜本的改善を求めているが、義務はクラスが基本、高校は生徒数が基本で、学校によってコマ数かなり違ってくるので、コマ数に制限をかける必要がある。東京は40人学級でも職員室には教員がたくさんいるが、他は総務省からの地方交付税で決まるので非正規職員がどうしても多くなってしまう現状がある。

○原田さん(安総)



取説を見て自分のできる子がないことなど、毎年やるのは相当大変だと感じる。県が考えないといけない問題だと思う。1年生は5人のクラスで、テストにゆとりがあり、ユニボも乗り放題で面白い授業ができる。

議案書を分会員数まで刷りして配ったが、大会参加のためには距離感が近い方がよいと思う。職場賞をいただいたので「磯部せんべい」を全職員に配ってお礼とアピールをした。産休の先生の後が非常勤となり、入試の採点業務が大変になるのではと不安を漏らす先生がいた。Kinakoの出張年体管理は事前を知りたいからと紙ベースで出しているが、パソコンを持っていくことが前提で動いていると取り残されているようで、ややもや感がすごくある。現業職員部としては、栃木が新採用を連続で実現しているので、民間委託ではなく正規採用を求める要請行動や署名に引き続き取り組みたい。

非常勤講師は多忙**○坂田さん(清陵)**

非常勤講師は全体的に激増している印象で、掛け持ちも増えている。定数の問題が噴き出した形で、現職が増えていないから起こる現象だ。ICTやkinakoは蚊帳の外で情報過疎に置かれている状況なので、情報発信していきたい。伝手もあるので特別組合員になつてもらう働きかけもしていきたい。県教委に言つて初めて獲得できると実感したので、情報共有していきたい。

**○春山さん(渋谷)**

非常勤ニュースを見て恩恵を感じている。渋谷以外の2校は3月ぎりぎりに泣きつかれてやっているが、人材が足りていないと思う。林先生も沼女から頼まれて3科目をこなしており、勤務日以外にも来てテストをつくっている。穴が開いたまま始まった学校もあるのではないかと心配している。教育委員会で議題に上がらないのはおかしいので

はないか？

○大山さん(フォーラム)

県教育委員会を傍聴しているが、現場と乖離していると感じている。一本化された入試や英語教育は話題に上がるが、非常勤講師の現状やBYODのことは全く出てこない。今日は新鮮な話を聞くことができた。

○吹上書記次長(全教)

非常勤講師の時間単価は、全国的に差が大きい。総務省の地方財政措置では2810円前後と2年据え置きで、最低賃金の上昇率や民間比較を基に、引き上げるよう求めていきたい。2004年新自由主義で定数崩しが始まって以降、加配はあるが定数は変えないという政府の姿勢が問題だ。正規3人を減らして非正規5人にすることは本来間違っているが、国が金を出さないからそうなつてしまった。採用試験を受ける人も減つてしまった。総人件費抑制を教育に持ち込んだ弊害だ。ICTやBYODも現場任せで人を増やす気はない。5月23日の財政審で「調整額を一律に上げるのはおかしい。主幹の入っていない自治体は早急に導入し、メリハリのある給与体系にすべきだ。」と財務省は言っている。新職階を作る時は1級や2級を下げて3級に補填するしくみなので、管理統制・分断化を進めると言っているに等しい。そんなことで

はますます教員のなり手はなくなる。日本が批准した「教員の地位に関する勧告」がきちんと守られているか、全教はCEARTに申し立てをし、受理されたので文科省は返答したが、自身は「一部の人が長時間となるまで減つた」というひどいものだった。全教は「平均月58時間オーバーで、一部ではない」と主張しているが、こうしたことをマスコミは報道しない。ようやく調整額引き上げが話題となつているが、「定額働かせ放題」とNHKが取り上げたことに對して文科省はクレームをつけた。全教としては「休憩45分が取れない・持ち帰り仕事が増えている」のをどう把握すべきかなど、細部にこだわって追及していきたい。おかしいことは世界に訴えていかなければならない。

はますます教員のなり手はなくなる。日本が批准した「教員の地位に関する勧告」がきちんと守られているか、全教はCEARTに申し立てをし、受理されたので文科省は返答したが、自身は「一部の人が長時間となるまで減つた」というひどいものだった。全教は「平均月58時間オーバーで、一部ではない」と主張しているが、こうしたことをマスコミは報道しない。ようやく調整額引き上げが話題となつているが、「定額働かせ放題」とNHKが取り上げたことに對して文科省はクレームをつけた。全教としては「休憩45分が取れない・持ち帰り仕事が増えている」のをどう把握すべきかなど、細部にこだわって追及していきたい。おかしいことは世界に訴えていかなければならない。

○萩原書記長まとめ

今年度の高教組のスローガン前段の「仕方がないを変えていこう」は昨年度を踏襲しているが、後段の「声かけ合つて集つて話してつながろう」は、アク



高校共済会総代会

今回の定期大会は、2024年度の高校共済会総代会と同時進行で提案・討論・採決が行われました。今年度の方針や分会で取り組んでほしいことを以下にまとめました。

i 昨年度の取り組み

電害による火災共済での給付が41件約2千万円にのぼり、給付総額は5638万円(例年は約3千万円)と多くなりました。自動車保険では、証券送るだけキャンペーン(カレーやゴディバをプレゼント)で見積もり85台と成果を上げましたが、集いあい促進費を活用して共済カフェや職場訪問を積極的におこない、「教職員の身分を守るのは全教自動車保険だけ」を前面に打ち出して加入を進めます。

**ii 今年度の取り組み**

- ①教職員を守る3つの運動(生活を守る・いのちと健康を守る・身分を守る)の視点から、仲間を増やすことと結び付け、共済への加入や給付をすすめます。
- ②新採用者への取り組みを6月末までに行います。(資料を配布して組合・共済への加入の声かけをしましょう)

6/28までに一人でも新規加入者がいれば「GIVE VA」をプレゼ

ントします。総合共済新規加入者にクオカード千円分とスタバカード千円分をプレゼントします。

- ③集いあい促進費を活用して支部や分会で集い語り合い、組合・共済への加入を訴えます。
- ④全教共済カフェを開催します。(分会で場所と時間だけ決めてくれればOK)
担当者がケーキや飲み物を用意して訪問し、全教共済や自動車保険の説明や加入促進を行います。少人数でも気軽にやれるとうれしいです。



- ⑤全教共済(更新募集)を中心に拡充の取り組みをすすめます。総合共済(月額600円・退職時全額戻り)と教職員賠償責任共済・くらしの賠償責任共済の3点セットで加入をすすめます。おうち・生命・医療・傷害共済の新規加入に取り組みます。
- ⑥全教自動車保険の見積もりキャンペーンや新規加入に取り組みます。第1弾は6/2~8/31で、見積もりで無印良品の冷やしカレー2個をプレゼントします。
- ⑦給付申請運動や世話焼き運動に取り組みます。過去3年にわたって申請できるので、給付漏れがあれば本部にお知らせください。